企画書（美幌町まちづくり参画プロジェクト）〈案〉

事業名	美幌町まちづくり参画プロジェクト（美幌版総合戦略基本戦略4の掲載事業）
事業期間	平成28年度～31年度
事業主体	（仮称）美幌町まちづくり参画協議会 構成メンバー：美幌高校（地域資源マテリアル班）、美幌商工会議所、（合）びほろ笑顔プロジェクト、町内農家、町内飲食店
事業概要	<p>美幌高校地域資源マテリアル班が取り組んでいる循環型養豚及びその豚肉を活用した商品などについての取り組みを広く町内の人に知ってもらうため、その活動をマンガ化した冊子を用いて、地域資源マテリアル班の高校生自らが町内の幼・保育園との食育を考えた交流会、小学校・中学校への出前授業などを行う取り組みに対して支援を行うもの。</p> <p>これにより、高校生を地域活性化の担い手として人材育成を図ると共に、地域貢献者として美幌に在留若しくはUターンが期待できます。</p> <p>また、年の近い高校生たちが講師となることにより、小学生・中学生が美幌高校への進学を具体的に考えることができ、町内進学率を高めると共に、郷土愛を育みます。</p> <p>更に、循環型農業の推進を分かりやすい冊子で普及することにより、町のPRと美幌野菜・農産加工品の新たな販路拡大につなげていきます。</p> <p>＜活動内容（案）＞</p> <ol style="list-style-type: none"> ①美幌高校地域資源マテリアル班の生徒を「ビホロ アグリ ピッグ プロモーター」に任命 ②資源循環型農業のテキスト（漫画）化（養豚編は完成） ③テキストを用いた小学5年生及び中学2年生への出前授業及び高校PR ④美幌高校のフィールドを活用した幼・保育園児への農業交流・食育・色育 ⑤循環型農業の基礎となる豚糞堆肥の研究 ⑥豚糞堆肥を活用した野菜作り（Soil マーク野菜）（農家協力） ⑦Soil マーク野菜を活用した農産加工品開発及び Soil マーク野菜と美幌産豚肉を活用した料理メニューの開発（飲食店協力） ⑧循環型農業認証マーク（Soil マーク）の普及推進 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【Soil マークとは】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社DGCテクノロジーによる認証制度 ・土壌の生物性（微生物の多様性・活性化）を客観的に評価したもので、豚糞堆肥は評価を得ています。 ・そのためこの堆肥を用いた圃場で生産された野菜や農産加工品に「Soil マーク」の貼付が許可されているため、「美幌の堆肥を使った圃場で作られたもの」という証明（ブランド）となっています。 </div>
事業目的	<ol style="list-style-type: none"> ①テキスト化による美幌高校の高度な農業技術の発信及び美幌高校の魅力PR ②美幌高校への町内中学生進学率向上（50%→70%） ③美幌高校生の人材育成 ④町内の幼児・生徒たちへの郷土愛醸成（在留やUターンにつなげる） ⑤Soil マークの普及 ⑥名物となる美幌グルメ及び農産加工品の誕生（観光PRにつなげる）